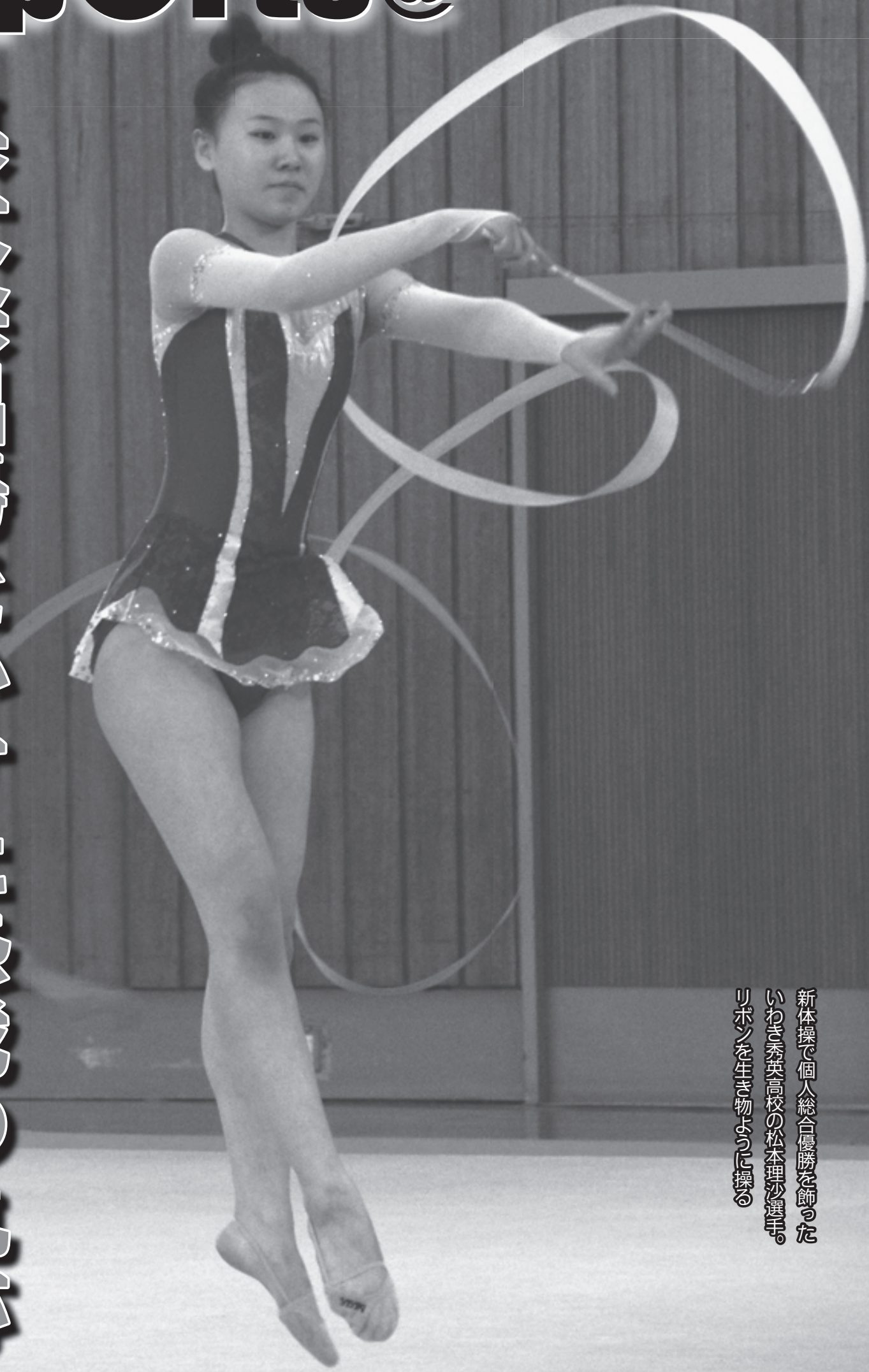


らぶ Sports@

スポーツを愛する市民の生活情報紙
 5/19号
 毎週水曜日発行
 いわき民報(夕刊)

県大会出場をかけた熱戦の軌跡

県高校体育大会いわき地区大会 総力特集②



新体操で個人総合優勝を飾った
 いわき秀英高校の松本理沙選手。
 リボンを生き物のように操る

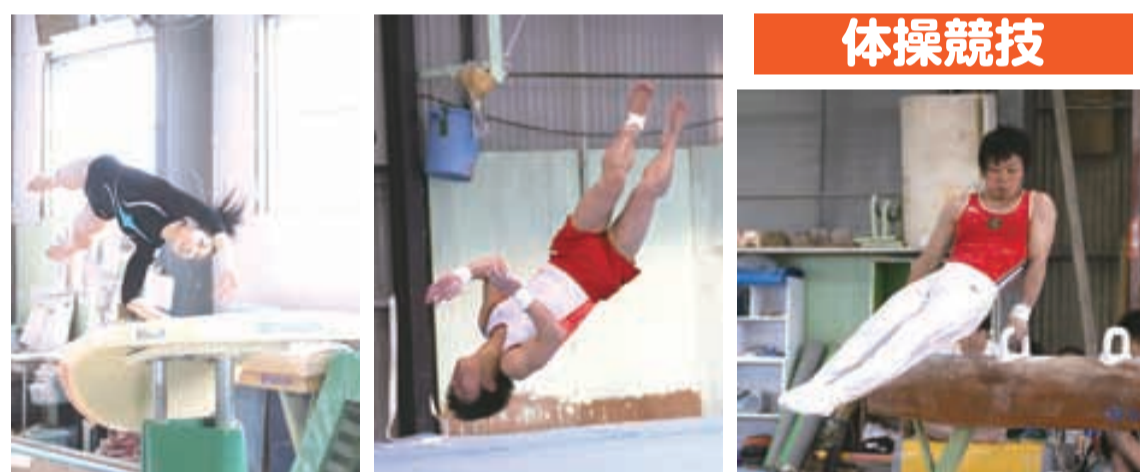
第56回県高校体育大会いわき地区大会 総力特集②



新体操



弓道



体操競技



ソフトボール

その瞳に沖縄の空は見えただか



剣道



ウェイトリフティング



柔道



バレーボール

いわき民報社・SEAWAVE FMいわき コラボ企画

スポーツのチカラ①

いわき泉還暦
野球クラブ
投手

山田孝光さん



昨年6月、高校野球の始球式に臨んだ山田さん

「好きな選手は…」と尋ねると、伝説の投手「尾崎行雄」と答えた。浪商2年夏の甲子園で全国優勝すると中退してプロ入り。17歳で迎えた1年目にいきなり20勝を挙げた「怪童」だ。「尾崎が投げたボールを捕手が投げ返す。打者はようやくそのあとでバットを振ったという豪速球にまつわる途方もないエピソードを、山田さんは好んで話す。昭和17年生まれの尾崎投手

全力投球に徹し続ける68歳鉄腕投手

鍛錬欠かさず連戦連投のマウンドへ

会として開催された白鷲旗争奪いわき地区高校野球選手権大会(本社後援)では、第1回大会に出場した選手で、しかも今もなお現役投手として活躍していることから懐かしいマウンドに立つて始球式を務めた。

真価を発揮したのは高校卒業後、当時の勿来市役所野球部に入部してからだ。41年と47年に国体出場。合併していわき市役所になった42年には天皇杯にも出場した。

やまだ・こうみつ 昭和17年3月13日、勿来町生まれ。勿来高校から当時の勿来市役所に入り、野球部の投手として活躍。市立総合体育館長を最後に退職した。野球以外ではゴルフにも夢中。

た。ウイニングショットは外角低めの速球。「それで三振にとれば最高だったね」と振り返る。37歳で現役を退き、再び軟式ボールを握るようになったのは59歳のときだった。勿来市役所時代の選手仲間が誘ってくれたチームは「いわき泉還暦野球クラブ」。60すぎの年寄りチームと侮るなかれ!そこには常磐炭砒の中心選手として活躍、後楽園球場で行われた都市対抗野球で本塁打を放った蔵本勇さん(76)や、磐城高のE.S.監督として甲子園に出場した青木稔さん(64)、ノンプロチームで長くプレーした現主将の遠藤清一さん(71)や菊地一さん(62)、平工高野球部元監督の高橋孝二さん(64)ら多士済々の顔ぶれがそろっていた。ほかにも元高校球児など根っからの野球好きが集まっていた。「初めて練習に参加したとき、みんなが年齢以上に若く見えた」



基礎から学ぶホームヨーガ

- 会員数 全4講座・計40人(男0人、女40人)
- 講師 遠藤悦子・鈴木由美子
- 活動 毎週水曜日(3講座)、隔週土曜日(1講座)、NHK文化センターいわき教室。NHKカルチャーの講座として創設20周年を迎える。20~70歳代の幅広い層が所属し、それぞれが自分のレベルに合わせ、「決して無理をしない」を motto に活動。自分自身の心と体に向き合っている。
- P R 日ごろの生活でも心に落ち着きが生まれ、肩凝りや神経痛の改善にも効果がある。
- 連絡先 (25)2666(NHK文化センターいわき教室)

いい汗、流そー!

らぶSports@



衰えつつある体力維持のためトレーニングは常に欠かさない

いわきのスポーツ人に迫る「スポーツのチカラ」はいわき民報社とSEAWAVE FMいわきのコラボ企画。「らぶ@スポーツ」の中で毎月第3水曜掲載です。同FMで毎週水曜午後7時からオンエア中の「いわき熱血スポーツ学園」に取材記者が出演し、紙面では紹介しきれなかった裏話などを通して、さらにスポーツ人の素顔に迫ります。今回のオンエアは5月26日の予定です。お楽しみに。

情報くりっぴ

- (20~31日)
- 【22日】▼第32回全日本自治体野球選手権大会 浜総支部予選大会(平球場)▼第24回県春季小学生テニス選手権大会(平テニスコート)▼23日▼市中学校柔道強化練習会(市立総合体育館)
- 【23日】▼第28回いわき女子バレーボール愛好会リーグ戦(市立総合体育館)▼いわき地区バレーボール審判伝達講習会(内郷コミュニティセンター)
- 【29日】▼第30回記念全日本バレーボール小学生大会福島県大会いわき地区予選会(小名浜武道館)
- 【30日】▼第19回常磐地区壮年野球大会(いわきグリーンスタジアム)
- 【参加者募集】市健康歩く会(山田卓男会長)は現在、23日に開催予定の「平成・磐城三十三観音めぐり」の参加者を募集している。
- 一平成・磐城三十三観音めぐり」は全14回に分けて同観音を巡る企画。23日に開催する8回目はJR植田駅前を出発し、12番札所「鮫川観音」と13番札所「下川観音」を巡る約13キロのコースを歩く。集合は午前9時10分、解散はJR泉駅前午後3時の予定。
- 会費は会員無料、一般500円、他協会員300円、小学生以下無料。飲食物は各自で持参する。
- 申し込み、問い合わせは山田会長へ電話、ファクス(32)3726まで。電話申し込みおよび当日の参加申し込みも受け付ける。

水曜日の顔

